

施工計画

第504工区（福重～石丸）高架橋上下部工（鋼橋） における夜間一括架設計画

日本橋梁建設土木施工管理技士会

川田工業株式会社

監理技術者

水本 泰章[○]

Yasuaki Mizumoto

現場代理人

関 保

Tamotu Seki

1. はじめに

工事概要

- (1) 工事名：福岡高速5号線
第504工区(福重～石丸)高架橋上下部工(鋼橋)(鋼上部工)工事
- (2) 発注者：福岡北九州高速道路公社
- (3) 工事場所：福岡市西区福重2丁目～石丸4丁目
- (4) 工期：平成21年2月4日～
平成24年4月30日

本橋の架設工法は、福岡高速1号線と5号線を結ぶ国道交差点上の鋼桁（架設部材長43m 鋼重70tの鋼床版箱桁）を360tクレーン2台の相吊りにより一括架設する工法である。

2. 現場における問題点

- ①図-1に示すように架設地点は国道202号と県道560号の交差点で夜間通行車両も非常に多く適当な迂回路も確保できないため当初より交差点の全面通行止めを行わない交通規制方法を求められた。
- ②交通規制により狭くなった交差点内のクレーン据え付け位置には地下埋設(共同溝)があり、この位置を避けての地組桁多軸式運搬台車と2台のクレーンアウトリーガーの配置が困難だった。
- ③22時～0時はまだ交通量が多いので規制開始時

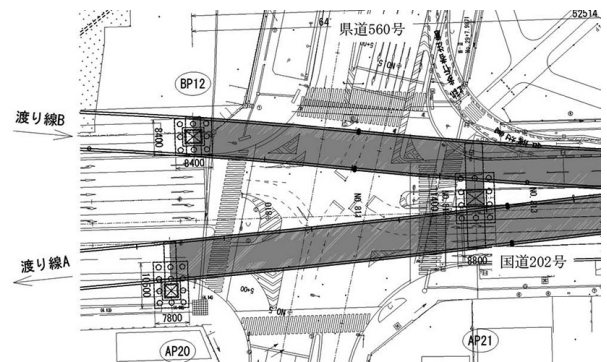


図-1 交差点平面図

間を遅らせるように警察より指導があった。

3. 工夫・改善点と適用結果

今回の架設工法においては、夜間交通規制時間内に確実に架設完了することを重点に計画を行った。

一括架設に用いる工法は、図-2のような多軸

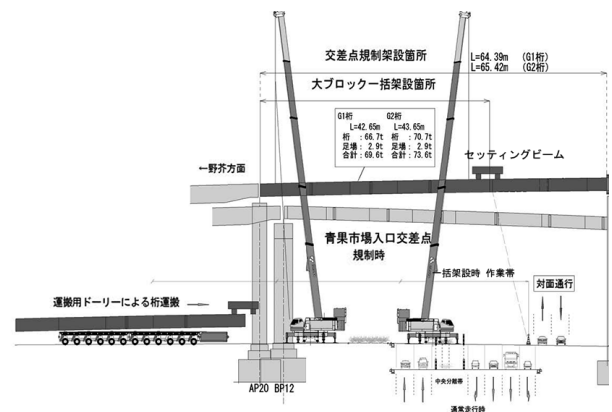


図-2 架設図

